

説明動画(Wovie)による看護師説明が患者の理解度・満足度に与える影響の検討

○岩谷 賀奈 1、森本 萌子 1、谷口 由貴 1、中西 佳与 1、松山 由紀子 1、皆吉 田津子 1、谷口 久哲 1、  
中岡 義晴 1、森本 義晴 2

1IIVF なんばクリニック、2HORAC グランフロント大阪クリニック

【目的】

不妊治療において、看護師説明は患者の不安を軽減し、治療理解を促進する重要な機会である。しかし、外来の混雑や時間的制約により、十分な説明が困難な場合も多い。そこで本研究では、看護師が作成した説明動画を用いた情報提供が、患者の理解度および満足度に与える影響を明らかにすることを目的とした。

【方法】

2025 年 10 月から 2026 年 1 月に当院で初回採卵決定をした 45 例を対象とした。対象者を「動画視聴群」と「口頭説明群」に分け、各群説明後に理解度調査を実施した。理解度調査はアンケートを使用し、動画説明内容に基づき作成した 5 問の選択式質問により評価し、各設問を 20 点として合計 100 点満点で算出した。満足度は説明内容に対するわかりやすさや安心感など 5 項目について、5 段階リッカート尺度(「全くそう思わない」～「非常にそう思う」)で評価した。理解度スコアの群間比較には Mann-Whitney U 検定を用い、有意水準を  $p < 0.05$  とした。

【結果】

満足度については、動画視聴群( $n=20$ )の平均値は 92.5 点、口頭説明群( $n=25$ )の平均値は 97.0 点であった。両群ともに高値を示し、統計学的な優位差は認められなかった( $p=0.22$ )。満足度においては、5 項目とも「非常にそう思う」と回答した割合が動画視聴群で 60%、口頭説明群で 70%であった。

【結論】

看護師が作成した説明動画を用いた情報提供は、外来看護における説明支援を補完し、看護支援の質の向上に有効な手段と考えられる。また動画による説明は、限られた時間の中で情報の可視化を可能にし、不安軽減や満足度向上に寄与することが考えられる。

---